

ICAO (シカゴ) 条約第10附属書第85改正の概要

改正概要

- 1 着陸誘導装置 (ILS) の覆域の要求条件に関する標準及び勧告方式の修正
- 2 ACASに関する標準及び勧告方式の修正
- 3 MLATに関する新たな規定の導入
- 4 その他システムの改正

:略語

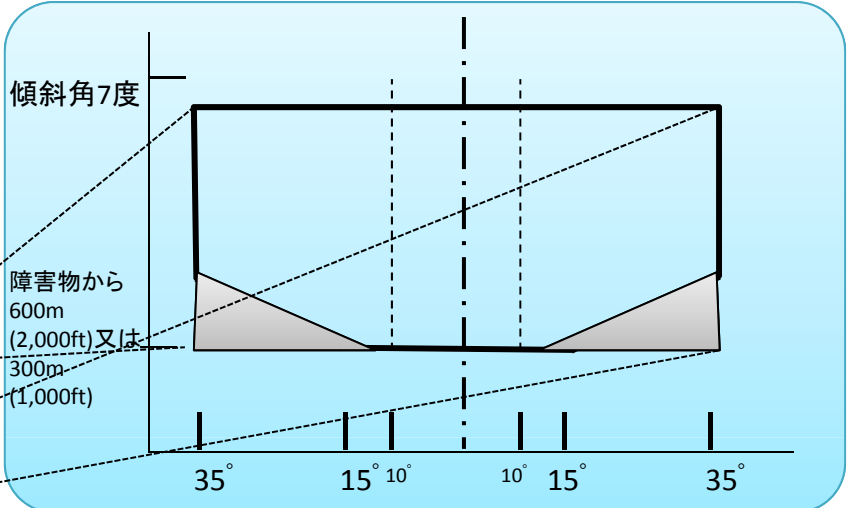
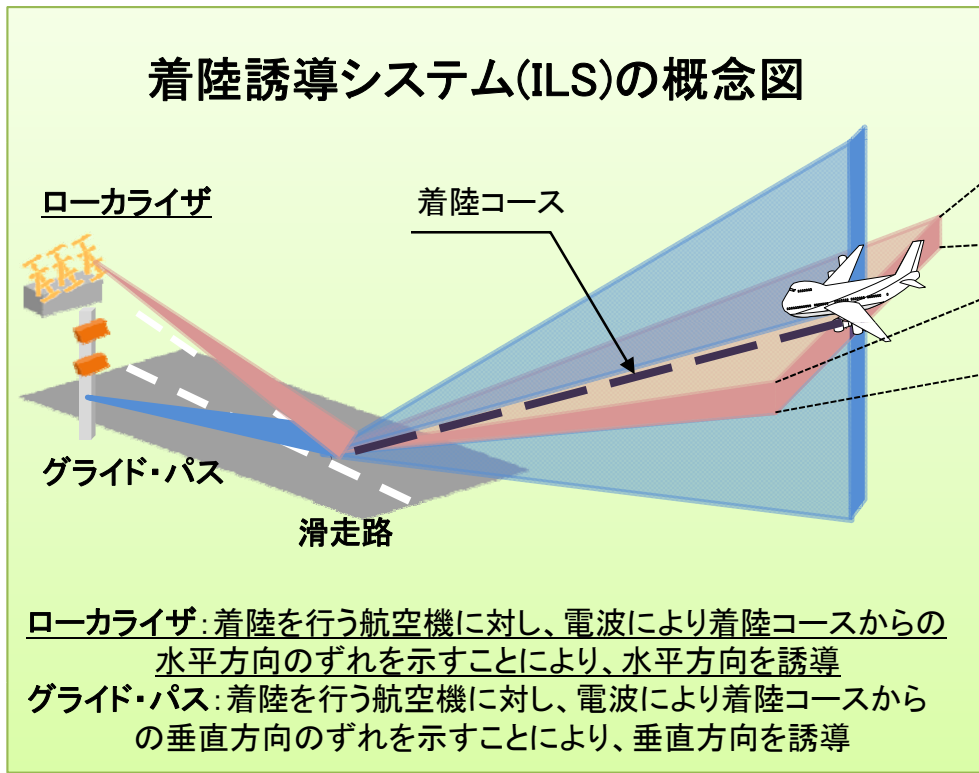
ILS(Instrument Landing System):計器着陸装置

ACAS(Airborne Collision Avoidance System) : 航空機衝突防止装置

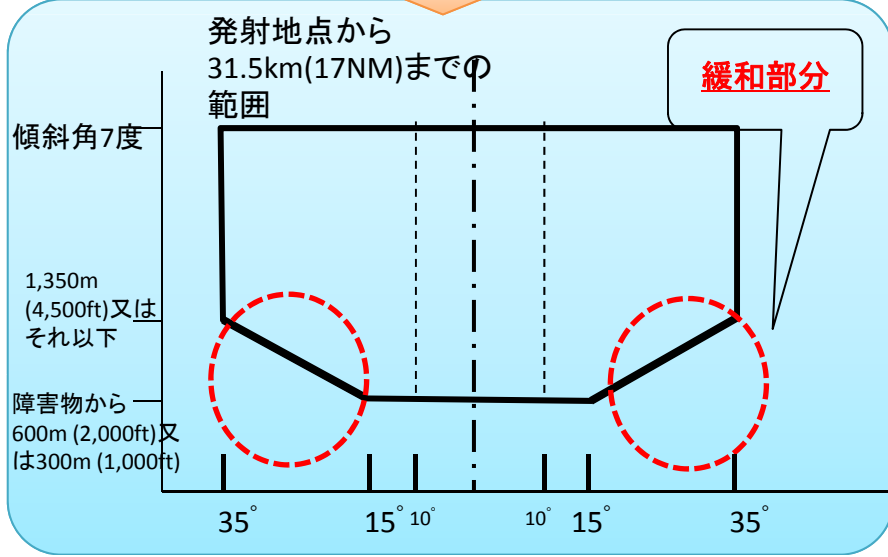
MLAT(Multilateration):複数地点受信方式航空監視システム

着陸誘導システム(ILS)のローカライザー覆域の変更(第85改正1)

ILSの運用上の要件が許す場合、性能を保護するために、覆域の要件を緩和することが可能とする。

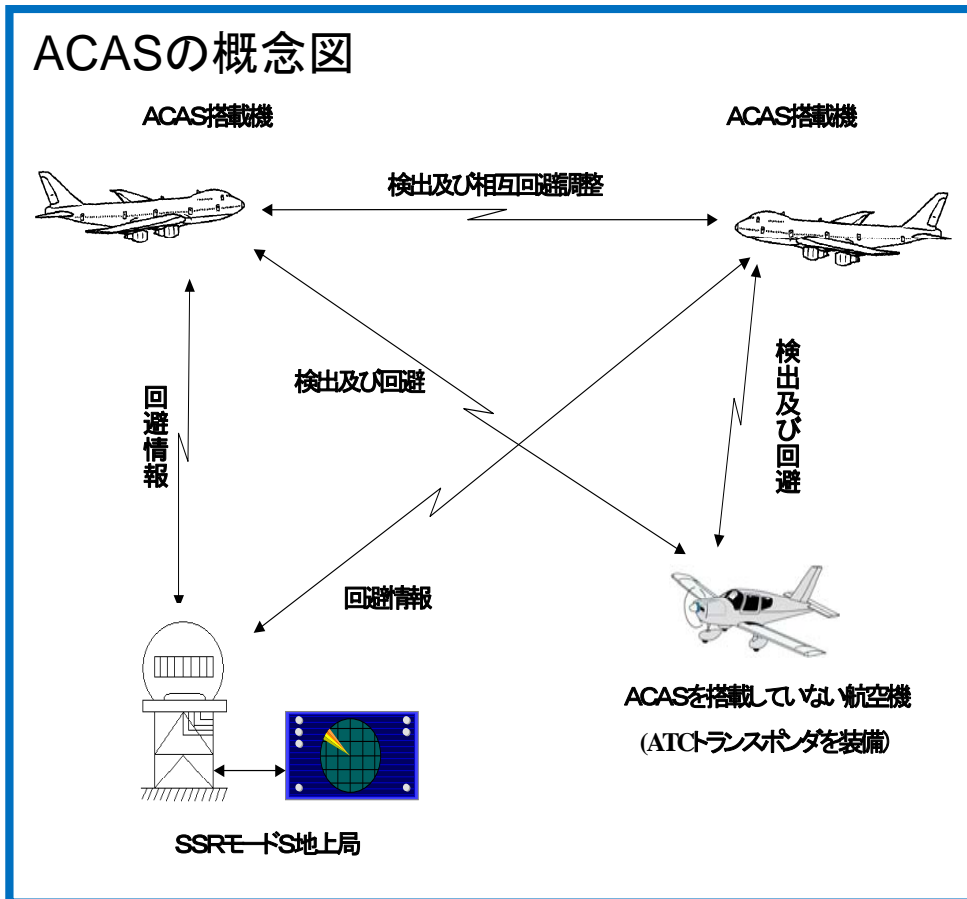


改正後のローカライザの垂直面の電波発射範囲



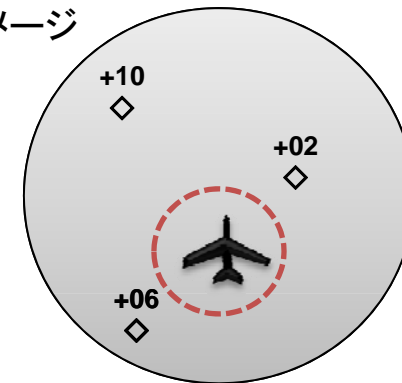
航空機衝突防止装置 (ACAS) の機能更新 (第85改正2)

ACASの機能を向上することで、航空機の一層の安全航行に寄与する。

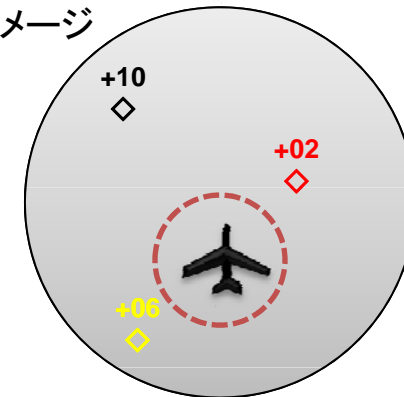


ACASは、自機の質問電波に対する周辺の航空機の応答電波により、他の航空機の位置、高度等の情報を得ることで、衝突を回避するための情報を自動的に表示し、警報を発する装置

改正前の表示イメージ



改正後の表示イメージ



- 1 表示の視覚の統一
警戒は「黄」、回避は「赤」
- 2 高度化のために応答信号を追加
応答信号番号17の追加
- 3 監視データ取得間隔の変更
1分又は10秒間隔で取得